



2024年3月29日

各位

会社名 株式会社カラダノート  
代表者名 代表取締役 佐藤 竜也  
(コード番号：4014 東証グロース)  
問合せ先 執行役員コーポレート本部長 長岡 秀周  
(TEL 03-4431-3770)

### よくある質問と回答 (2024年3月)

日頃より、当社へのご関心を賜りありがとうございます。当社 IR 活動に関連して、投資家様からお電話やメール等で個別にお問い合わせをいただくことがございます。基本にご質問に対しては、可能な限り速やかに個別にご回答させていただいておりますが、投資家様への情報発信の強化及びフェアディスクロージャーの観点から、頂戴した主要なご質問とその回答について、下記の通り公表させていただいております。

本公表は、毎月月末を目途に継続的に公開しております。回答内容については、時点のずれによって多少の齟齬が生じる可能性があります。直近の回答内容をその時点における最新の当社方針として公表させていただきます。

Q1. 通期業績予想について、営業利益は上期で既に達成しているが、据え置きとした理由を教えてください。

通期業績予想を据え置きとした理由としては、下期における住関連領域の収益化、社会向け事業の PoC 案件進捗、個人向けの営業人員採用強化の変動要素により、通期着地が現時点では正確に見積もることができなかつたためとなります。これらの状況次第で、上期を上回る利益率を実現することも可能と考えております。

Q2. ARPU の 2Q 実績について、1Q より低下した要因と下期以降の見通しを教えてください。

金融関連(保険代理事業)の契約者数の規模が拡大した結果、初年度手数料率より低い次年度手数料率の構成比が高まっているためとなります。2Q 実績については下げ止まってきているとみております。

Q3. 広告宣伝費の 2Q 実績について、1Q より増加させた背景と下期以降の見通しを教えてください。

広告による獲得単価の適正な範囲を設定し、その範囲内で広告宣伝費を投下する運用としております。2Q は獲得単価を抑えて好調に獲得できた結果、広告宣伝費が増加しました。下期以降も方針を変えず、適切に運用していきます。

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カラダノート

IR 担当

ir@karadanote.jp

Q4. 人員数について、計画に対する遅延状況を教えてください。

特に個人向けの営業人員 (FP 人員) として 10 名程度の採用が計画から遅延しております。また M&A の中止に伴いグループ化による人員増が見込めなくなったことも影響しており、足元で自社採用を強化しております。

■ 問い合わせ先

株式会社カラダノート

IR 担当メールアドレス : ir@karadanote.jp

■ IR ウェブサイト : <https://corp.karadanote.jp/ir>

最新の決算短信や決算説明資料などの決算情報、情報や株主総会関連資料のほか、個人投資家様向けのページなどをご用意しております。

■ サステナビリティページ : <https://corp.karadanote.jp/sustainability>

当社のマテリアリティマップや、環境、社会、ガバナンスに関する取り組みをご紹介します。

■ IR メールマガジン登録 :

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSccFipEzHZ014nd712jzRksnMumr-RbscesZZTGgzZ3WdCwYQ/viewform>

適時開示や当社からのニュースを随時ご案内いたします。

以上

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カラダノート

IR 担当

ir@karadanote.jp